

しんそうどちゆうせ ひ き
深層土中施肥機「カットインジェクター mini」®

全層心土破碎と土中施肥を同時に実現!



“新方式のスラリーインジェクター”
家畜糞尿スラリーやメタン発酵
消化液、液肥を土中に直接施用
※本製品は受注生産

適用推奨トラクター

70PS～120PS（カテゴリーⅡ）

仕様	
名称	カットインジェクターミニ
型式	JIKV-09
タイプ	三連
接続方法	標準3点リンク直装
カテゴリー	Ⅱ
全長・全幅・全高	1,500mm・2,200mm・2,100mm
重量	520kg
作業深さ	深さ500mmまで
作業速度	2～44km/h
タンク容量	200リットル×2



▲ 装着時写真



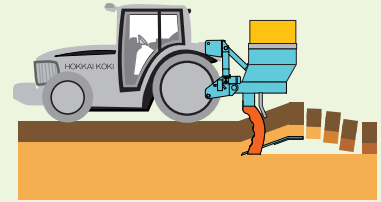
▲ 施工後圃場写真

※製品の概観、仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

深層土中施肥機「カットインジェクターミニ」® 概要

深層土中施肥機「カットインジェクターミニ」は、

- ①土をV字ブロックに切断し、
- ②土のV字ブロックを持ち上げながらブロックを破碎、
- ③持ち上げにより出来た隙間にスラリーや液肥などを投入
- ④崩れたブロックを後方の溝内に落下させ、破碎したV字の土の溝を作る。

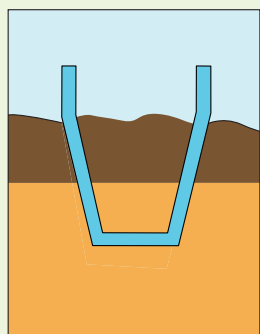


このことで、透水性と通気性の改善された破碎溝が成形される。

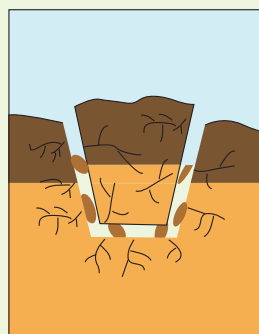
溝の横には、堅い未崩壊の土層が必ず残り、地耐力と保水力を維持している。

持ち上げによってできた溝に液肥やスラリーを投入することができる。

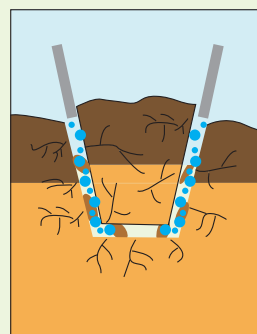
このような多様な土壌の堅さと乾湿により、作物生育と機械作業性が確保されます。



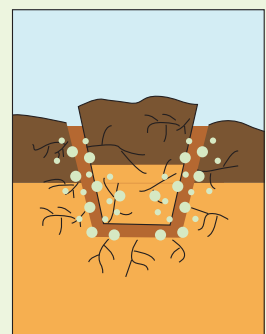
① V字ブロック成形



② V字ブロック
持ち上げ + 破碎



③ 隙間にスラリーや
液肥の肥料を投入



④ V字ブロック
落下・埋め戻し



▲ 施工写真



▲ タンク上部から注入
施工時は両方のバルブを全開



▲ 刃の後ろから導入

深層土中施肥機「カットインジェクターミニ」は  農研機構 農研機構農村工学研究部門との共同開発製品です。
施工機等に関する技術や安全装置に関する技術は、出願中の特許技術が利用されています。

「ものづくり」で農業を支える

Hokkai KOKI

株式会社 北海コーキ



〒099-1587 北海道北見市豊地22-4
TEL 0157-36-6808 FAX 0157-36-6809